

# 国語の学習について

## 1年生の国語の目標

相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てます。

経験した事や想像した事について、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てます。

書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら、読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

## 1年間の学習内容

	学習する教材	おもな学習内容
一 学 期	あさ なんていおうかな どんなおはなしかな どうぞよろしく こえの おおきさ どうするの うたにあわせてあいうえお ことばをつくろう えをみて はなそう かきと かぎ あさの おひさま はなのみち ぶんをつくろう ねことねっこ わけをはなそう おばさんとおばあさん くちばし おもちゃとおもちゃ おもいだしてはなそう あいうえおであそぼう おおきくなった おむすびころりん たからものをおしえよう はをへをつかおう すきなこと、なあに おおきなかぶ ほんはともだち こんなことをしたよ	<ul style="list-style-type: none"><li>・絵を見て場面を想像しながら、詩を声に出して読みます。</li><li>・絵を見ながら感じた事・考えた事を発表します。</li><li>・易しい読み物を興味を持って聞けるようにします。</li><li>・知らせたい事を選び、相手に分かる話し方を学習します。</li><li>・絵を見て、場面ごとに声の大きさを変えて話す学習をします。</li><li>・リズムに合わせた音読ができるようにします。</li><li>・習った平仮名の文字を使って、言葉を書きます。</li><li>・相手に尋ねる時、質問に答える時の話し方を学習します。</li><li>・濁音のついた言葉の正しい書き方を学習します。</li><li>・リズムや繰り返しを意識した音読ができるようにします。</li><li>・挿絵を見て、場面の様子について想像を広げた読み方の学習をします。</li><li>・主語と述語の文を考え、文作りを楽しみます。</li><li>・促音を使った文の書き方を学習します。</li><li>・絵を見て、顔の表情や出来事から、人物の気持ちや訳を考えます。</li><li>・長音を使った文の書き方を学習します。</li><li>・問いかけとその答えの順序を考えながら内容の大体を読み取ります。</li><li>・拗音の読み方と書き方を学習します。</li><li>・最近の出来事を思い出し、経験を発表し合います。</li><li>・平仮名の大体の読みができるようにします。</li><li>・植物の観察を通して、記録する文章の書き方を学習します。</li><li>・場面の様子に即し、想像を広げた読み方を学習します。</li><li>・大切にしている物についての発表をし、感想や質問を出し合います。</li><li>・助詞を使った文の書き方を学習します。</li><li>・自分の好きなものを文章で知らせる学習をします。</li><li>・場面の様子などについて想像を広げて読むことができるようにします。</li><li>・自分の読みたい本を選んで読めるようにします。</li><li>・体験したことを知らせる文章を書き、絵日記や手紙の書き方を学習します。</li></ul>

	いちねんせいの うた	・声に出して、工夫しながら音読をします。
二 学 期	なつやすみの ことを はなそう ひらがな あつまれ ゆうやけ かたかなを みつけよう うみの かくれんぼ かずとかんじ くじらぐも しらせたいな、見せたいな まちがいを なおそう かん字の はなし ことばを 見つけよう じどう車くらべ かたかなを かこう まの いい りょうし むかしばなしが いっぱい ともだちに きいてみよう 日づけとよう日 本を えらんで よもう	・経験したことを友だちに伝えるように発表し合います。 ・表の中から平仮名を見つけて書き出し、言葉遊びをします。 ・人物の行動から想像を広げてよむことができるようになります。 ・片仮名の書き方を学習します。 ・順序に気を付け、内容を確認しながら、説明文を読みます。 ・数を表す漢字や、いろいろな数え方を学習します。 ・場面の様子に即し、想像を広げた読み方を学習します。 ・知らせたい事をよく見て、文を書く学習をします。 ・書いた文章を読み返して、間違いを正しく直す学習をします。 ・漢字の成り立ちを知り、正しく読んだり書いたりします。 ・言葉遊びを楽しみながら、平仮名、片仮名の読み方を学習します。 ・自動車の働きと作りの関係を学習します。 ・片仮名を書き、短文の中で正しく使う学習をします。 ・読み聞かせを聞いて、感想を伝え合います。 ・読んだ本について、好きなところを紹介し合います。 ・友達の話に興味をもって質問して、話したいことの順序を考えながら友達についての発表をします。 ・日付と曜日に関する漢字の書き方を学習します。 ・かるたやカレンダーにふさわしい言葉や文を考え、書いたり、作ったりする学習をします。 ・挿絵と文章を対比させて物語の大体をつかみ、想像を広げた読み方ができるようにします。
三 学 期	てんとうむし ものの 名まえ かたかなの かたち てがみで しらせよう ためきの 糸車 ことばを たのしもう これは、なんでしょう どうぶつの 赤ちゃん にている かん字 だっただっのおばあさん いいこといっぱい、一年生	・リズムを楽しみながら音読します。 ・物の名前を知り、店や客の人の役を通して、場に応じた書き方、話し方を学習します。 ・片仮名で書く言葉の表記の仕方を学習します。 ・文と文の続き方に注意し、敬体を使って手紙を書きます。 ・場面の様子や人物の行動などについて内容を読み取る学習をします。 ・濁点や半濁点、発音の入った詩のおもしろさを味わい、例にある早口言葉を調子よく唱えます。 ・クイズを通して、聞き方・話し方を学習します。 ・動物の特徴や違いなどを考えながら、内容を読み取る学習をします。 ・形の似ているところや違いに気を付けながら、読んだり書いたりする学習をします。 ・人物の行動から想像を広げながら楽しく読む学習をします。 ・一年生の思い出の中から、アルバムに書こうとする題材を集めて、読む人に分かるように書く学習をします。

家庭へのお願い

○子供が話しかけたら、ちょっと待ってね、後でね、と言わないで、その場でゆっくりとあいづちを打ったり、聞き直したりしながら、聞いてあげて下さい。

○子どもたちは、繰り返し声に出して読むことで、正しい美しい日本語を学びます。家事をしながらでも、結構ですから、音読の練習を聞いてあげて下さい。

○読書に親しむ工夫をして下さい。子供たちは本が大好きです。たくさん読んで、心の豊かな子を育てましょう。昔話や童話などの読み聞かせは効果的です。